

昔ながらのトマトの勉強会

〒145-0072 大田区田園調布本町37-13 Tel03-3721-8046 Fax03-3721-8082
口座番号 ゆうちょ銀行:10020-79904681 真船洋一



昔ながらトマトの勉強会について自己紹介

昔ながらのトマトの勉強会 (since2008) は主に大田区で活動しています。

会は、全国規模で活動している創造農学研究会 (山代勁二会長、since1993) の中の伝統野菜研究会と英国王立園芸協会 (本部は英国王室、総裁はエリザベス女王) との関係の中から生まれました。

創造農学研究会の代表の山代勁二が、その居住地の田園調布で 2005 年に世界のトマトの種を 70 種収集し、全国 20 カ所の農家に贈呈しました。これで各地の農家を助けようという動機からでした。

2005 年、トマトフェスタを開催

こうしてできたトマトが田園調布に各地から大量に送られてきたのをきっかけにして、2005 年、創造農学研究会の例会として大田区で第 1 回のトマトフェスタを行いました。色鮮やかで華やかな会場の雰囲気は老人から子どもに至るまで大きな人気を呼びました。

2006 年-2009 年、トマトフェスタの連続開催

トマトフェスタをやる内にボランティアが生まれました。ボランティアは幅広い職業や趣味の方に広がりました。主な所では、園芸愛好者、料理好きの人、野菜産直運動者、食育関係者、農業指向者、老人クラブ、保育園関係者、都市農業の関係者、学校の先生等でした。2006 年から 2009 年、会場をあちこちに移しながら夏の行事として実施してきましたが、2008 年に昔ながらのトマトの勉強会 [本会] を独立させました。

2010 年 スタートアップ助成申請

5 年間のトマトフェスタの活動は、嶺町文化センターの周辺の人たちを仲間に加え ていきました。トマトは、人々の会話を助ける役割を果たしたようです。

2010 年には、人々の関心や関係の持ち方が『栽培』『調理』『食育』『保育・教育』『都市と農村の交流』『産直』『農村志向』『商店街コミュニティビジネス』『国際コミュニケーション』等に分かれているのを踏まえ、これまでの活動を整理すると共に、トマトの勉強会を私的な集まりから社会の集まりに進化させる必要を感じるようになりました。このことが動機となってスタートアップ事業の助成を申請、一方、社会教育関係団体への継続申請をしました。

昔ながらのトマトの勉強会

〒145-0072 大田区田園調布本町37-13 Tel03-3721-8046 Fax03-3721-8082
口座番号 ゆうちょ銀行:10020-79904681 真船洋一